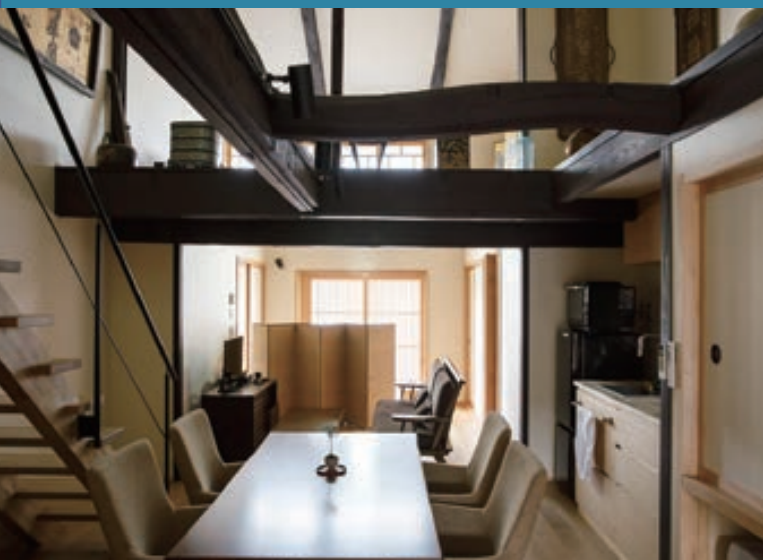




福井県坂井市 FACT BOOK

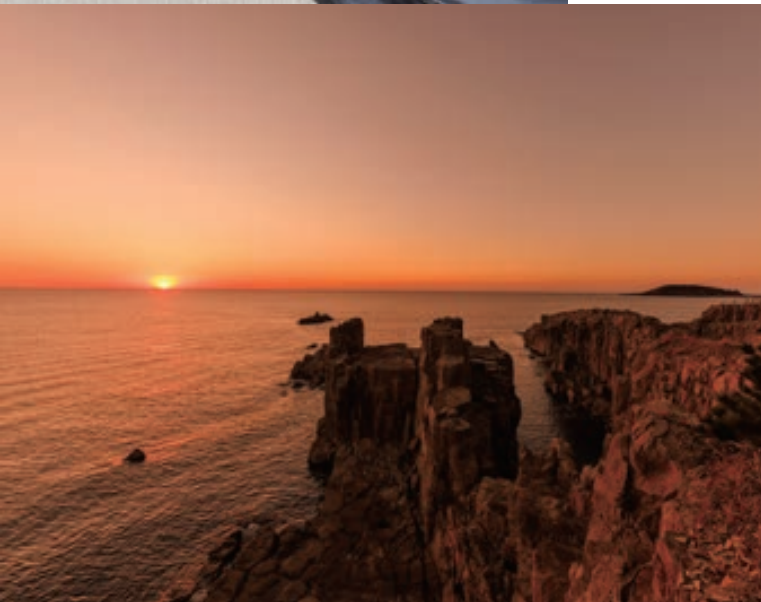
- P05 東尋坊エリア
- P09 三国湊エリア
- P12 丸岡エリア
- P15 グルメ
- P18 体験
- P19 イベント
- P21 キャラ





何度でも行きたい！坂井市こそ、 北陸の魅力が詰まった“観光の宝庫”

～越前がに、甘えび、奇跡の修復城、神秘の雄島、300年続く町並みなど～



福井県の魅力が集まると真ん中！ 周辺名所へも行きやすい『坂井市』に注目

東尋坊がある『坂井市』は、福井県の観光の中心地。丸岡城をはじめ、永平寺、芦原温泉、恐竜博物館など、周辺の観光名所とともに巡りやすい立地も魅力。観光施設は続々リニューアル中なので、行くたびに新しい魅力を発見できます。



／ 周辺にも名所がいっぱい！ ／

あわら温泉

明治16年開湯、関西の奥座敷と呼ばれる。74もの源泉があり、北陸最大級の露天風呂や足湯も！



ESHIKOTO (エシコト)

黒龍酒造が手掛ける日本酒と食の文化を愉しむテーマパーク。壮大な自然の中で地元食材を堪能できる。

*20歳以上より入場



福井県立恐竜博物館

世界三大恐竜博物館のひとつ。50体以上の恐竜の全身骨格が展示され、化石発掘体験ができるツアーも。

*写真提供元：福井県恐竜博物館



大本山永平寺

約800年の歴史がある禅の道場。曹洞宗の大本山。

*写真提供元：大本山永平寺



2024年3月16日(土) 北陸新幹線延伸！ 『坂井市』がぐっと近くなりました

北陸新幹線の延伸に伴い、関東方面から福井県へのアクセスが便利になりました。日帰り旅行や週末旅、ワーケーションの拠点としても最適。飛行機だと羽田空港から小松空港まで1時間。小松空港から坂井市へは、車なら約40分でお越しいただけます。



羽田空港→
小松空港までは、
約1時間!!



飛行機を使うと

延伸前と比べて
**約40分
短縮!**



北陸新幹線で



電車で

東京から

約
1時間40分

*小松空港から丸岡インター
チェンジまで車で約40分。

大阪から

特急サンダーバード+新幹線

約 **2時間**

名古屋から

特急しらさぎ+新幹線

約 **1時間 50分**

- ▷羽田空港から飛行機の場合：小松空港まで1時間。空港～丸岡インターチェンジまで、車で約40分。
- ▷東京駅～芦原温泉駅下車の場合：新幹線で最速2時間51分。芦原温泉駅から車で約10分。
- ▷東海道新幹線ひかりの場合：東京駅～米原駅経由～福井駅まで、約3時間27分。
- ▷大阪から特急（サンダーバード）＆新幹線を乗り継ぐ場合：大阪駅～福井駅まで、1時間44分。
- ▷名古屋から特急（しらさぎ）＆新幹線を乗り継ぐ場合：名古屋～福井駅まで1時間33分

観光名所が続々リニューアル 坂井市が生まれ変わります！

坂井市を代表する観光スポットが次々とリニューアル！伝統ある古きよき風景を残しながらも、訪れるたびに変化を楽しむことができ、何度も行きたくなるような観光地へ進化。新幹線の延伸で、地元はさらなる盛り上がりをみせています。

RENEWAL 東尋坊

『環境共生』をコンセプトに
東尋坊のエリア約 17ha をリニューアル
ビジターセンターや大型駐車場を整備中



RENEWAL 三国湊

『北前船』で栄えた三国湊に
伝統的な古民家を活用した
宿泊施設が続々オープン



RENEWAL 丸岡城

現存 12 天守丸岡城のそばに観光情報センター
「丸岡城マチヨリマーケット」が 2025 年 3 月開業
カフェや VR 映像展示ギャラリーも



世界三大絶勝『東尋坊』 日本有数の絶景の夕日を堪能！

東尋坊とは？

越前加賀海岸国定公園の特別保護地区にある国の名勝・天然記念物。溶岩が固まってできたといわれる巨大な柱状の岩が続く海岸は約1kmにも渡り、朝鮮半島の金剛山・スカンジナビアのノルウェー西海岸と並ぶ、世界に3カ所しかない地質学的にも大変貴重な場所。海岸線に広がる絶景は、遊覧船で下から眺めることもでき、豪快な大自然に圧倒されること間違いなし。



奇跡の光！ グリーンフラッシュとは？

太陽が水平線に沈んだとき、緑色に輝く光が一瞬だけあたりに広がる現象のこと。一度でも見ると幸せになれるという言い伝えがあるそう。

注目

福井県を代表する名所、東尋坊は日本有数の名勝観光スポット。東尋坊の崖前までは、海の幸や名産を取り揃えた商店街がずらりと並び、食べ歩きや浜焼きなども楽しめます。雨の日も絶景を眺められる展望台を備えたビジターセンターの新設（2027年完成予定）にも注目です。

POINT 01

商店街がリニューアル！

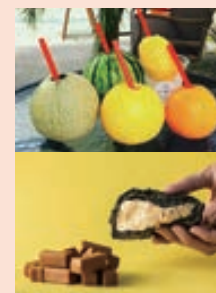


東尋坊商店街

崖前まで続くおよそ300mの商店街には、イカやサザエの浜焼きや海鮮丼、お刺身を楽しめる飲食店や、ここでしか味わえない“崖っぶち”スイーツが食べられるカフェ、海産物のお土産などが並び、賑わっている。

おすすめ食べ歩き

三国港で水揚げされた甘えびを使った『小南亭』のコロッケ、やまに水産直営の『お食事処ゆき』のイカスミブラックソフトをはじめ、SNSで話題の「崖淵シュークリーム」「崖っぶりん」「東尋坊つぼやき芋」なども人気。



ビジターセンター 〈2027年完成予定〉

『環境共生』をテーマに、雨の日も絶景を一望できるガラス張りの展望室やイートインコーナーを備えた施設です。

POINT
02

約1 km に渡る東尋坊の断崖絶壁を
下から眺める30分の遊覧船クルーズ

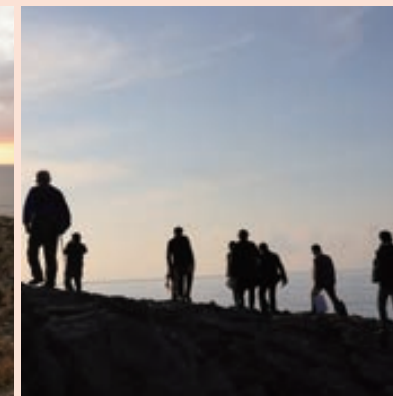


東尋坊の断崖を見上げることができる、30分間の遊覧船クルーズ。高さ20mもの荒々しい岩肌と日本海の荒波を間近に感じられる、迫力満点のツアー。

営 9:00-16:00 (通常期4~10月末)、9:00-15:30 (冬季11~3月末) / 12月29日~1月31日
運休／運行案内：所要時間1時間30分／運行時間15~20分の待ち時間でお一人様でも出航

POINT
03

絶景を眺めながら楽しむ！
毎秋恒例イベント『東尋坊SUNSET』



グリーンフラッシュを見られる可能性が高く、一年で最も夕日が美しい秋に、絶景を堪能してもらおうと企画されたイベント。2024年は9月の土日に、夕日を望めるテラスカフェや海上からの夕日を楽しめるトワイライトクルーズ、地質学ガイド付きツアーなどを開催。

まるで、島そのものが神社のよう！ 原生林が息づくパワースポット『雄島』へ行こう。

海での無事を祈願して祀られた大湊神社のある無人島、『雄島』。橋を渡って散策できるほか、東尋坊から出る遊覧船クルーズでも周辺を巡ることができます。

雄島とは？

1200万年前の溶岩からなる越前海岸でもっとも大きな島で、昔から『神の島』と言い伝えられ、人の手を加えず無垢の自然が守られてきた。総面積は東京ドーム約2個分で、1周約40分で巡ることができる。ヤブニッケイ、タブノキやスダジイなど照葉樹林の原生林が広がる神秘的なパワースポット。



大湊神社

雄島橋を渡った石段を上がると大きな鳥居が見えてくる。大湊神社は1000年以上もの間、航海や漁業の守護神として、海に関わる人々を守り続けてきた。源義経が海上安全を祈願し、明智光秀も立ち寄ったといわれる歴史ある神社。

太古の神秘 雄島ネイチャーウォーク

「神の島」と呼ばれる雄島を、ガイドとともに歴史をひもときながら、約40分かけてゆっくり探索。大自然が生み出した景観と全国的にも珍しい自然現象が楽しめる。

営 通年(完全予約制)

Brilliant Heart Museum

アートディレクター戸田正寿氏考案の美術館。窓の外に見える雄島の風景を一枚絵と考え、365日違ったアートを堪能できるように作られている。抹茶+お菓子付き。

営 11:00-17:00(4~11月の金曜~日祝のみ開館。完全予約制)

日本海に面した2大レジャースポット 『芝政ワールド／越前松島水族館』を遊び尽くす

ファミリーやカップル等幅広い年代に人気の両施設。北陸新幹線延伸開業を祝して、新たな施設がオープンし、大きな注目を集めています。

芝政ワールド

日本海と芝生が広がる遊びのテーマパーク。夏には数々の巨大スライダーが人気のプールエリアがオープン。

営 11:00-17:00※GWや夏季、冬季は営業時間が異なるため、HP要確認／3～11月は無休、12～2月の営業については要問合せ



越前松島水族館

見て・ふれて・楽しく学べる体験・体感型水族館。オールナイト（お泊り）水族館や裏側探索ガイドツアーなど特別な体験プログラムも充実している。

営 9:00-17:30※GWや夏季、冬季は営業時間が異なるため、HP要確認／年中無休

POINT 2024年3月9日オープン

01 日本最大級の恐竜アトラクション『恐竜の森』

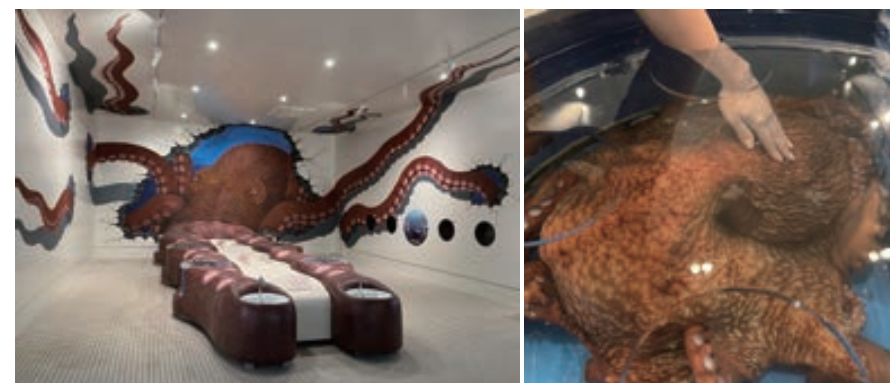


主なみどころ

- ・全長1kmウォークスルー型のアトラクション。
- ・アトラクション内には、30種・60体以上の恐竜たちが生息。
- ・来場者は未知のエネルギー収集ミッションに挑戦。

POINT 2024年3月7日オープン

02 国内初のミズダコと触れ合える『みずだこ館』



主なみどころ

- ・巨大なミズダコが侵入してきたかのようなトリックアート。
- ・体重20kgを超える大きなミズダコ。
- ・タコの赤ちゃんも展示。
- ・お世話をするバックヤードもガラス張りで展示。

300年前、江戸時代から続く 情緒ある町並みが現存する『三国湊』

江戸時代から明治にかけて交易で栄えた歴史ある町、三国湊。歴史的建造物が今なお残り、昔ながらのレトロな町並みを楽しむことができます。素敵なカフェやレストラン、雑貨ショップなども多く、お散歩エリアとしても注目されています。



三国湊とは？

福井一の清流大河『九頭竜川』の河口に位置し、北前船交易で繁栄した歴史が残る街。物流の一大集積地として栄え、1000年以上前の文献にも『三国』という地名の記述があるほど。『かぐら建て』という建築様式が多く残っている。

名勝庭園と樹齢約600年の巨樹は必見



瀧谷寺

1375年創建の寺院。本堂や観音堂をはじめ、多くの重要文化財や名勝庭園が見られる。



三国神社

県の有形文化財に指定されている県内最大級の楼門や、樹齢約600年の巨樹ケヤキは必見。

POINT 01

まるでタイムスリップ！ 町並み散策で歴史を体感



旧岸名家

三国湊に多くみられる『かぐら建て』町家。材木商・岸田惣助が代々住んでいた住宅である。

営 9:00-17:00／水曜休



三国港駅

レトロで小さな駅舎に咲き誇る桜の木は、春の映えスポットとして人気。ホームから見える眼鏡橋も必見。



旧森田銀行本店

豪商森田家が創業した森田銀行の新店として大正9年に建築。県内最古の鉄筋コンクリート造り。大正ロマンを感じる漆喰模様が魅力。

営 9:00-17:00／月曜休



坂井市龍翔博物館

西洋風なレトロな外観は明治時代の小学校がモデル。2023年にリニューアルし、三国湊や坂井市の歴史文化を楽しくわかりやすく紹介。展望室もある。

営 9:00-17:00／水曜休

食の宝庫『三国湊』で食べられる福井名物

／ カフェ&レストラン ／



三国港の海の幸

三国港で水揚げされた新鮮な魚介を食べるなら、三国港市場の朝市へ。海鮮汁と炊きたてごはんの朝食も楽しめる。18時から行われる夕競りも見。

おすすめの店 越前蟹の坊

老舗温泉料理旅館『望洋楼』直営で、プロが目利きした地元の新鮮な海鮮を堪能できる。海鮮丼、蟹のフルコースなども人気。

営 11:00-14:30／火曜休

*シーズンにより異なります(HP参照)



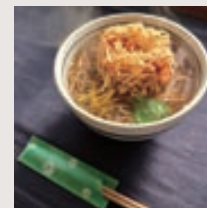
絶品の辛みそば

冷たいそばに大根おろしの絞り汁と甘辛い出汁をぶっかけて食べる坂井市名物のおろしそば。大根のピリッとした辛さと香りがクセに。風味豊かな丸岡在来種も注目されている。

おすすめの店 そば処 盛安

創業130年以上の情緒ある古民家そば屋。受け継がれた越前おろしそばの味は2021年ミシュランプレートにも選定。週末は行列になることも。

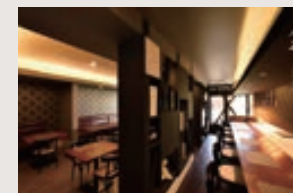
営 11:00-14:00、17:00-20:00／火曜午後、水曜休



サミュゼ

登録有形文化財を改修。数々の受賞歴を持つ三国出身シェフによる新フレンチレストラン。

営 11:00-14:30、18:00-22:30／火曜休



三國湊座

福井県産ビーフや地元産の新鮮野菜を使ったボリュームミーな三國バーガーが名物。

営 10:00-17:00(2・3月は11:00-16:00)／水曜休



ことこと

歴史ある蔵カフェで、日本食をベースとした体に優しく五感を満たすマクロビ料理を楽しめる。

営 11:30-16:00／日・月・火曜休



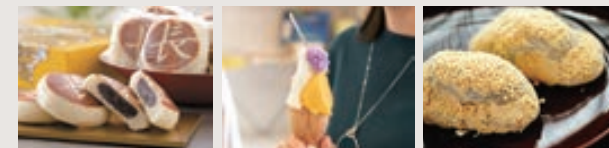
料理茶屋 魚志楼

明治初期に開業、有形文化財に指定された建物で地元食材を使った和食や懐石が楽しめる。

営 11:30-14:00、18:00-22:00／不定休



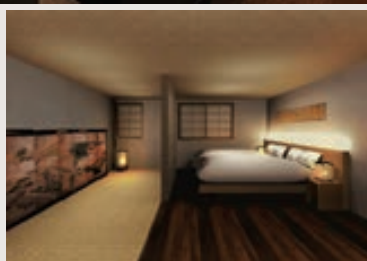
食べ歩き&手土産スイーツも！



写真左から、『酒万寿処にしさか』の酒まんじゅう、『gelato&sweets CARNA』のジェラート、『和菓子処 大和甘林堂』のうぐいす餅

POINT
03

古くは1800年代初期の町家を改装した
『オーベルジュほまち三國湊』2024年春開業



古民家の新しい宿10軒

分散型宿泊施設『オーベルジュほまち 三國湊』が2024年1月末オープン。伝統を受け継ぐかぐら建て等の古民家を活用し、町全体がオーベルジュに。吉野建氏プロデュースのレストラン『タテルヨシノ 三國湊』では地元の食材を楽しむ。新幹線の新駅「芦原温泉駅」から車で20分とアクセスも良好！

宿泊棟：9棟16室、1室最大宿泊人数2人～4人

レストラン棟：1棟2室

フロント棟には、宿泊者専用のジムも整備

POINT
04

歴史と人が交感！
ローカルな雑貨屋めぐり



みくに園

江戸時代の町家をリノベーションした盆栽専門店。ワークショップも人気。

営 12:00-18:00／火・水曜休



三本日和

器や雑貨など、福井を中心とした北陸の伝統工芸品や作家ものが揃う。

営 11:00-17:00／水曜休



三國提灯 いとや

1791年創業、全国でも数少ない一貫製造の提灯工房。製作体験もできる。

営 9:00-20:00（工房は11:00-16:00）／水曜休

宿泊＆温泉



町家ステイ『詰所三國』

かつて薬屋だった町家を再生した一棟貸しゲストハウス。ミシュランガイド2021北陸ホテル部門入賞。

いんきょじょう
みくに隠居処

1日3組限定の海沿いのオーベルジュ。越前がに料理を提供するレストランも併設。宿泊フロアは貸切で利用できる。



東尋坊三國温泉
ゆあぽ〜と

日本海や九頭竜川が一望できる展望風呂のある日帰り温泉。座敷つきのレストラン併設で子連れにも優しい。



奇跡の修復城『丸岡城』



丸岡城の奇跡

現存12天守で、完全倒壊から修復された唯一の天守。昭和9年、国宝（現重要文化財）に指定後、直下型地震で倒壊し消滅の危機に。しかし、全国から修復費用の寄付が集まり、部材の70%以上を再利用し修理が行われ、奇跡的に震災前のような姿のような姿に蘇った。

江戸時代以前に建設された現存天守は日本全国に12城のみ。丸岡城は北陸地方に残る唯一の天守で重要文化財の指定を受けています。望楼型の天守は戦国時代に多く見られた様式ですが、寛永時代に建てられたことがわかっています。

POINT 01

日本さくら名所100選

天守を囲むように約400本のソメイヨシノが咲く霞ヶ城公園は『日本さくら名所100選』に選出されている。



POINT 03

丸岡城プロジェクションマッピングナイト「ヒカリ結び」

丸岡城の歴史や坂井市の美しい四季をプロジェクションマッピングで描く。上映内容は時期により異なる。
営 20:00～、21:00～（約11分）／無休



POINT 02

一筆啓上 日本一短い手紙の館

本多作左衛門重次の手紙をモチーフに『日本一短い手紙』を公募。全国から集まった手紙作品などを展示。
営 9:00-17:00／年末年始休



POINT 04

戦国時代を体感!

観光拠点『武者処マルコ』では甲冑（かっちゅう）の着用体験ができる。

営 9:00-17:00／月曜休（祝日の場合は火曜休）



丸岡城下をリニューアル！ 越前織イメージのデザインで 丸岡城マチヨリマーケットが誕生

2025年春、霞ヶ城公園内に丸岡城をさらに楽しめる新施設がオープン。カフェや物産スペースなどに加え、資料やVR映像展示など、丸岡城の歴史をより深く学べるギャラリーを併設しています。



越前織をイメージした屋根で福井の伝統を感じる

新たなセンターは鉄骨造り平屋で、波打つ屋根の形状は越前織をイメージ。丸岡観光情報センター内のカフェエリアからは、くつろぎながら丸岡城の歴史的な佇まいを眺めることができる。また、VRを使った映像ギャラリーでは最新技術を使い、専門家のガイドを受けながら、CGで再現した築城当時のお城や江戸時代の上空を巡ることができる。

POINT 01

天守を望める カフェ

ゆっくり軽食やお茶を楽しみながら、石垣から天守まで丸岡城を一望できる約50席のカフェ。

POINT 02

実際に使用された 石瓦や鯨を展示

天守屋根に使われていた笄谷石製の瓦や鯨が飾られていて、間近で見ると迫力十分。

POINT 03

VR映像展示 ギャラリー

VR（仮想現実）を使い、歴史的な映像資料をリアルに体験できるギャラリーで歴史を学べる。

自然豊かな里山風景が広がる「竹田地区」

豊かな里山にある『竹田地区』では、坂井の大自然を堪能できます。
大人も子どもと一緒に楽しめる、アウトドアスポットにも注目が集まっています。



千古の家 県内最古の古民家

国の重要文化財指定、江戸時代に建てられた福井県最古の茅葺民家。入母屋造りという日本建築の伝統的な屋根の形、木の股を利用した股柱、主屋の隣にある池泉回遊式庭園が特徴。

営 土日祝のみ 10:00-16:00 (平日は予約制)



ラ クラルテ 薪火料理

県内初の女性オーナーシェフが営むレストラン。自家製ソーセージや福井県産の薪木を使ったオープン料理、竹田地区産の食材を堪能できる。

営 11:30-14:00、14:30-16:00 (ディナーは予約制) / 水曜休

たけくらべ広場

キャンプ場

アウトドアを満喫できる、レクリエーションパーク。芝生でしだれ桜を見ながらのお花見やキャンプ、バーベキューほか、川遊びや釣りなどアウトドアを満喫できる。丸岡温泉も隣接。

営 4月～11月末まで営業



坂井市竹田農山村交流センター 『ちくちくぼんぼん』

宿泊施設

廃校の小学校を改修した体験型宿泊施設。農山村ならではの川遊びやトレッキング、クラフトなど40種以上のプログラムをご用意。なかでも、ダムカヤックが一番の目玉。旬食材を使った料理も楽しめる。

営 9:00-22:00 / 無休 (宿泊チェックイン16:00～、チェックアウト10:00)



花が咲き、田園風景が美しい『春江・坂井地区』

初夏に咲くゆりやひまわり、秋のコスモスや田園風景など四季折々の美しい景色を楽しめます。

ゆりの里公園

15万輪のゆりが咲き、毎年6月開催の『ゆりフェスタ』や、夜のライトアップとイルミネーション鑑賞が人気。農産物の直売所やバーベキュー広場などもあり。

営 9:00-21:30 / 火曜休



福井県児童科学館 エンゼルランドふくい

宇宙飛行士の毛利衛氏が名誉館長を務める県立大型児童館。学びを通して宇宙や科学の原理を学べる。北陸最大級ドームスクリーンではプラネタリウム鑑賞も。屋内外に大型遊具あり。

営 9:30-17:00 (夏休みは～18:00) / 月曜休 (祭日の場合は火曜休。大型連休期間は無休)



知る人ぞ知る! 鉄道映えスポット

稲穂が黄金に輝く季節や水田に鉄道が映る様子など、えちぜん鉄道が田園を走る姿を見たらぜひシャッターを。客室乗務員も全国的な話題に!



皇室献上品質の『越前がに』や 県内水揚げ量No.1『甘えび』など 坂井市ならではの絶品グルメ集結！

坂井市には、甘えびや皇室献上品の『越前がに』、新鮮な魚介類をはじめ、若狭牛、花らっきょ、油揚げ、もみわかめなど、たくさんの名物があります。おろしそばやソースカツ丼などのご当地グルメも！記憶に残る美食体験をお楽しみください。



01 皇室献上品質の『越前がに』

越前がにとは、福井県の漁港に水揚げされる雄のズワイガニのこと。福井沿岸は寒流と暖流がぶつかり、質の良いかにが育つ。福井におけるズワイガニ漁の歴史は日本最古で、大正時代から皇室に献上し続けている全国唯一

の皇室献上がに。三国港では底曳網を使った『かけまわし漁法』が盛んに行われている。毎年11月6日解禁、翌年3月20日まで新鮮なかにを楽しむことができる。



02 甘えび、イカ、ウニ、ワカメなど

越前がにと並んで人気なのが、福井の甘えび。学名をホッコクアカエビといい、水質のよい海底200～300m付近に生息している。とろりとやわらかく、プリッとした食感と甘みで、鮮度がよいと体が赤々ときれいに発色する。

三国港は1959年頃に初めて甘えびを水揚げした発祥の地ともいわれ、現在も県内一の水揚げ量を誇っている。日本三大珍味の塩うにやもみわかめなど、お土産にもおすすめ。

『美食都市アワード2025』を受賞！

「美食都市アワード」とは、日本で初めて美食（食の豊かなあり方）の観点から都市を表彰するアワードで、『その地域固有の文化と食の魅力を活かし、新しい文化やビジネスを生み出し、結果として国内外から観光客を惹きつけ、その地方都市の価値を高めることに成功した都市』に贈られます。坂井市を含む5都市が、美食都市として認定されました。



03



そば『丸岡在来種』

昔から守られ、栽培され続けてきた福井の在来種。なかでも丸岡産の実は、緑色の小粒で香りが高く、甘皮ごと石臼で挽くため、旨みがぎゅっと詰まったコシのあるそばに仕上がる。ひとくち頬張り、目を閉じると、坂井平野の広大な田園地帯を彷彿させるようなフレッシュな味わい。県内外のそば店でも人気が高く、広く使われている。

おすすめの店



大宮亭

丸岡町にある越前そばが食べられる店。小麦粉と蕎麦粉の比率が2:8の二八そばを使用している。
営 11:00-20:30 (火曜~15:00) / 水・第二火曜休

おすすめの店



一筆啓上茶屋

丸岡城の霞ヶ城公園休憩所にあるそば処。丸岡産玄そばを製粉した、挽きたてのそばがおいしい。
営 10:30-17:00 (火曜~14:00) / 年末年始休

04



谷口屋の油あげ

創業1925年から続く老舗の豆腐屋。受け継がれている『竹田の油揚げ』は表面はパリッと内側は柔らかいジューシーな食感で、14cm四方の特大サイズ。レストランを併設した専門店では、人気の揚げたてが食べられる行列店。

営 10:30-15:30 / 火曜休

05



ヨーロッパ軒のソースカツ丼

薄くスライスした豚肉にパン粉をつけて揚げ、ソースにからめてごはんのにのせたソースカツ丼。発祥は、110年前に早稲田で開業した『ヨーロッパ軒』だが、関東大震災を機に福井に移転したことから、福井のご当地名物となった。

営 11:00-19:50 (ラストオーダー) / 隔週月・火曜休

いんじか
食たられな

坂井市限定メニュー『越前坂井 極味膳』

『越前坂井 極味膳』は、福井県坂井市の食文化を代表する料理をテーマにした、坂井市でのみ食べられるスペシャルメニュー。新鮮な地元食材を堪能できるのも魅力。豊かな自然と伝統技術が織りなす味わいが『越前坂井 極味膳』の真髄だ。



詳しくはこちら↓



極味膳ホームページ

意外と知られていない？ 坂井市は『コシヒカリのふるさと』



県内有数の穀倉地帯『坂井平野』

福井県内で最も土地生産性の高い土地であり、ほとんどが水田として利用され、たくさんのお米が作られています。見晴らしの良い田園風景が広がり、稲作の時期にこの景観を見るのもおすすめです。

“お米の王様”とも言われるコシヒカリの生みの親 石墨慶一郎博士は、福井県坂井市の出身。1946年から福井県農事試験場に勤務し、米の品種開発に尽力してきました。1956年に農林100号が登録され、晴れて『コシヒカリ』が誕生しました。



故石墨博士の功績をたたえ、地元丸岡町に銅像を建立

坂井市のお米の美味しさの秘訣は『パイプライン』

約17年の歳月をかけて、全長約450kmという日本最大級のパイプラインが完成しました。これにより、冷たい水を24時間安定して供給できるようになり、夕方から夜間にかん水する『夜間かんがい』が可能となりました。夜間に気温が高くと、稲は光合成で作ったブドウ糖を消費してしまうため、夜間かんがいをすることで、ブドウ糖を消費することなく、うまみ成分を蓄えた美味しいお米を作ることが可能になります。



昔の水路



パイプライン工事後の水路

山あり海あり さかいの文化をさかいの人たちと

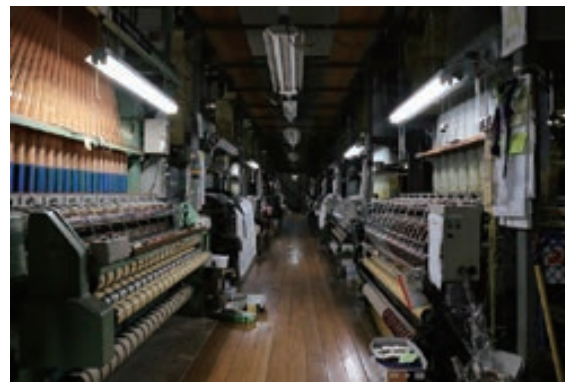
坂井市は豊かな自然や文化に恵まれており、山里や日本海で大自然を感じたり、地域に根ざした伝統文化を学んだりすることができます。



01 SUP（サップ）

今話題のスタンドアップパドルサーフィン体験が三国サンセットビーチでできる。SUP初心者の方も安心。三国の海で水上散歩。

Nan's Sea（ナンシー）
所要時間 3時間／要予約



02 チロルリボンの工場見学

国内最大のシャトル織機（旧式）を使ったチロルリボン工場で、工場見学が可能。60年以上使われているレトロな機械を実際に動かすなど、どこの工場でも味わうことのできない体験ができる。

エイトリボン
所要時間 1時間／要予約



03 三国提灯づくり体験

230年続く全国でも数少ない、一貫製造の提灯工房で、絵付けした和紙を提灯の骨組みに貼っていく本格的な提灯づくり体験ができる。

三国提灯いとかや
所要時間 2時間／要予約



04 三味線の演奏体験

お座敷で三味線の演奏体験が可能。「みくに湊は粋かいな」と言われた、三国湊の艶っぽさを感じることができる。

竹よし
所要時間 20分／要予約



05 冒険ダムカヤック

龍ヶ鼻ダム～竹田川渓谷をめぐるカヤックツアー。ダム湖は波が少ないので初心者でも安心。四季折々の景色に感動すること間違いなし。

ちくちくぼんぼん
所要時間 3時間／要予約



06 丸岡城天守を特別貸切！ 一筆啓上体験

閉館後の天守を貸し切り、特別な空間のなか『一筆啓上』という丸岡町に根づく文化を体験することができる。

DMOさかい観光局
所要時間 1時間／要予約

春夏秋冬、いつ訪れても楽しめる！ 四季折々のイベントが豊富な坂井市

坂井市では、春夏秋冬を通してたくさんのイベントが行われているのも魅力。どの季節に来ても楽しめる観光地として、さまざまな祭りや伝統行事を開催しています。



5月 三国祭

石川県の青柏祭、富山県の御車山祭と並ぶ北陸三大祭のひとつ。江戸時代から300年続く三國神社の伝統行事で、毎年5月19日～21日の3日間にわたって開催。期間中は10万人もの参拝者で賑わい、なかでも山車巡行で見られる最大6.5mの巨大な武者人形は壮観。坂井市龍翔博物館では、展示された山車や人形を見ることができる。



11月 三国湊かに祭り

かに漁の解禁に合わせて行われる祭りでは、越前がにの販売などが楽しめるほか、かに汁が振る舞われる。早朝から、多くの人がかにを求めて訪れるほど人気。



4月 竹田の里しだれ桜まつり

竹田地区にある約800本のしだれ桜は県内でも人気のお花見スポット。期間中、たけくらべ広場には、クラフト作家が作る手仕事の逸品やおいしいものが集まる。

3月

丸岡城桜まつり

『日本さくら名所100選』に選ばれた桜のもと、ぼんぼりのライトアップが行われ、夜桜も楽しめる。



5月

春のふくい甘えび祭

5月解禁の甘えびをテーマに、詰め放題や甘えび丼の振る舞い、漁船漁具の展示などが行われる。



6月

ゆりフェスタ

15万輪の色鮮やかなゆりが咲き誇るゆりの里公園。毎年、全国から多くの人を訪れる。入場無料。



8月

三国花火

約1時間に渡る北陸最大級の花火。火のついた花火玉を海に投げ入れる水中花火は必見！



9月

三国湊帯のまち流し

初秋の夕暮れ、ゆったりとした三国節の三味線と笛の音に合わせて、踊り手たちが風情ある町並みを踊り流していく。



10月

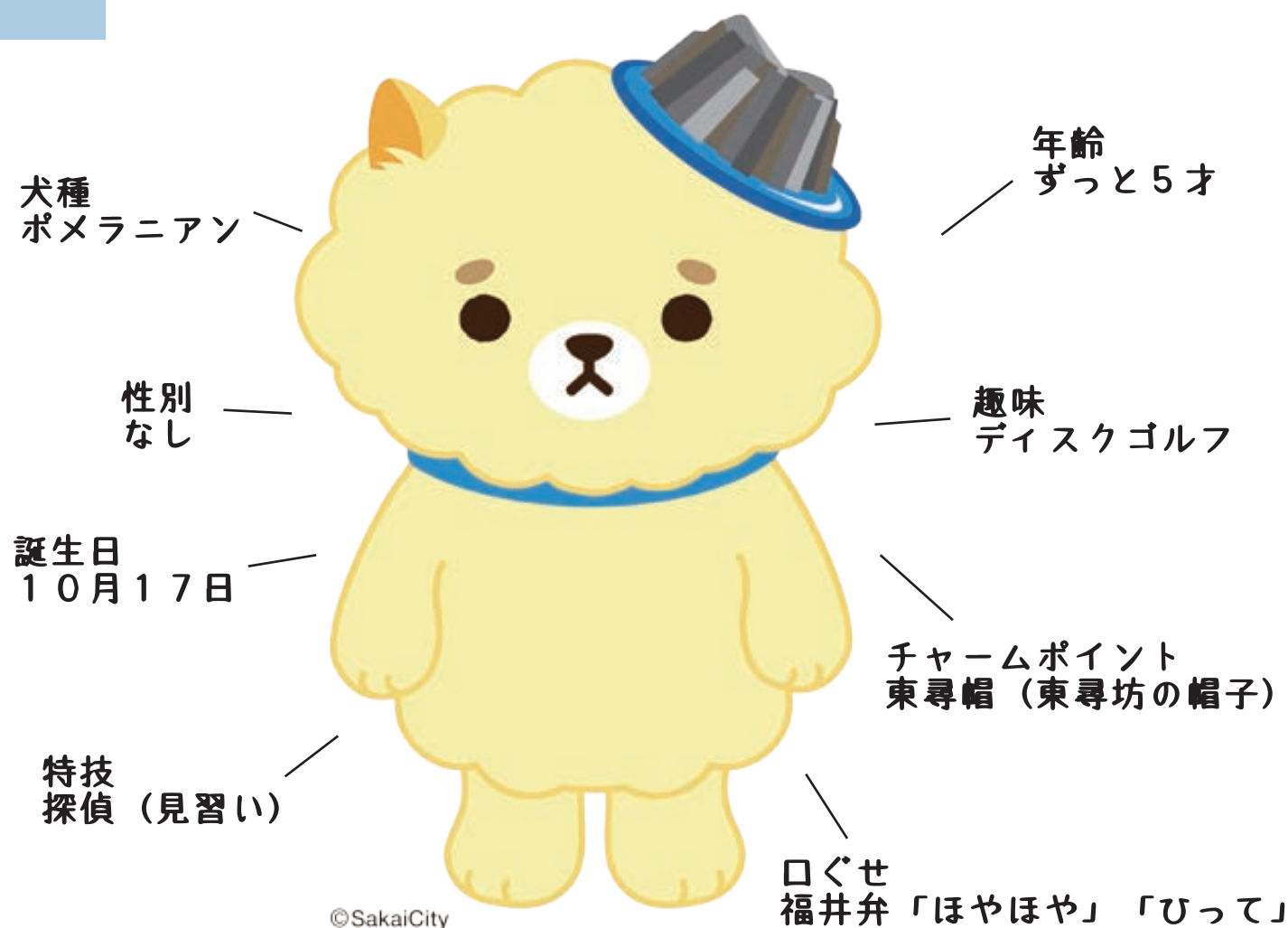
丸岡古城まつり

丸岡城での出陣式後、五万石パレードでは武将たちが練り歩く。からくり人形山車巡行、餅まきなどが行われる。



人気急上昇中！ 坂井市公式キャラクター『坂井ほや丸』

2023年10月17日に「坂井市公式キャラクターを考える会議」をオンラインにて開催し、坂井市民＆全国のキャラファン総勢100名によるアイデアを取り入れることにより、みんなから愛されるキャラクターが爆誕しました。



ほや丸のすごいところ

01 お名前応募の総数6,386名

2024年1月15日～2月4日の期間で、お名前の公募を行い、市内の小中学生や全国のファンから6,386件もの応募が寄せられた。

02 誕生してすぐに福井県内 トップのフォロワー数

愛嬌あるビジュアルと福井弁のギャップが話題となり、お披露目した2024年3月23日時点で、Xのフォロワー数は7,000名に上り、この時点で、県内市町公式キャラのXアカウントではトップのフォロワー数となった。
※2025年3月時点フォロワー数12,500名

03 ゆるバース初登場で 全国3位を受賞

2024年に開催された全国のゆるキャラ日本一を決定する取り組み「ゆるバース（旧ゆるキャラグランプリ）」にて初登場全国3位を受賞。自治体公式キャラクターとしては全国1位の快挙。



福井県坂井市 総合政策部 移住定住推進課

電話 0776-50-3034

e-mail iju@city.fukui-sakai.lg.jp